

PHILIPS

Headphones

1000 シリーズ

TAE1205



ユーザーマニュアル

製品を登録してサポートを受けましょう。

www.philips.com/support

コンテンツ

1	重要な安全に関する説明	2
	聴力に関する安全性	2
	一般情報	2
2	Bluetooth インイヤーヘッドフォン	3
	同梱品	3
	その他のデバイス	3
	Bluetooth ワイヤレスヘッドフォンの概要	4
3	はじめに	5
	バッテリーの充電	5
	ヘッドフォンを携帯電話とペアリングする	5
4	ヘッドフォンの使用	6
	ヘッドフォンを Bluetooth デバイスに接続する	6
	通話と音楽の管理	6
5	テクニカルデータ	8
6	通知	9
	適合宣言	9
	古い製品およびバッテリーの廃棄	9
	内蔵バッテリーの取り外し	9
	EMF のコンプライアンス	9
	環境情報	9
	コンプライアンス通知	10
7	商標	11
8	よくあるご質問	12

1 重要な安全に関する説明

聴力に関する安全性



⚡ 危険

- 聴覚の損傷を避けるために、大音量でヘッドフォンを使用する時間を制限し、音量を安全なレベルに設定してください。音量が大きいくほど、安全な視聴時間は短くなります。

ヘッドフォンを使用するときは、次のガイドラインに従ってください。

- 適切な音量で、適切な時間だけ試聴してください。
- 耳の適正を考え音量を上げ続けないように注意してください。
- 周囲の音が聞こえないほど音量を大きくしないでください。
- 危険を伴う場合には、使用を慎重に行うか、一時的に使用を中止してください。
- イヤホンやヘッドフォンの音圧が高いと難聴になることがあります。
- 運転中に両耳をふさがれたヘッドフォンを使用することは推奨されておらず、一部の地域では運転中に違法となる場合があります。
- 安全のため、交通機関や危険が予想される環境にいるときは、音楽や電話に気を取られないようにしてください。

一般情報

損傷や不具合を避けるために：

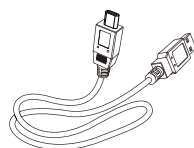
! 注意

- ヘッドフォンを高温に晒さないでください
- ヘッドフォンを落とさないでください
- ヘッドフォンに水滴や水がかからないようにしてください。
- ヘッドフォンを水の中に入れないでください。
- アルコール、アンモニア、ベンゼン、研磨剤を含む洗浄剤は使用しないでください。
- 清掃が必要な場合は、柔らかい布で拭いてください。必要に応じて、水または薄めた中性洗剤を少量加えて湿らせ、製品を清掃してください。
- 内蔵バッテリーは、日光、火災等の高温にさらされないようにしてください。
- バッテリーを不適切に代用すると爆発の危険性があります。同じまたは同等のタイプでのみ置換してください。

使用・保管時の温度・湿度について

- 温度が -20°C(4°F)~60°C(140°F) の範囲内で使用または保管してください。
(最大 90% の相対湿度)
- バッテリーの寿命は、高温または低温の条件下で短くなる場合があります。

2 Bluetooth インイヤーヘッドフォン



USB-C 充電ケーブル (充電のみ)

ご購入ありがとうございます。そしてフィリップスへようこそ！フィリップスが提供するサポートをすべてご利用いただくには、お客様の製品を

www.philips.com/welcome からご登録いただく必要があります。

このフィリップスインイヤーヘッドフォンでは、以下をお楽しみいただけます：

- ・ 便利なワイヤレスハンズフリーでの通話を楽しめます。
- ・ ワイヤレス音楽を楽しみながら操作できます。
- ・ 通話と電話を切り替えられます。



クイック スタート ガイド



海外保証



安全説明書

同梱品



Philips Bluetooth インイヤー ヘッドフォン
Philips TAE1205



取り替え可能ゴム製イヤークリップ x 2 ペア

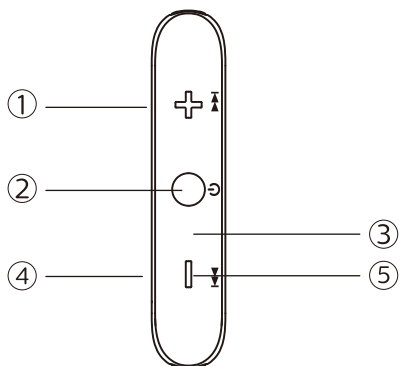


イヤーフイン

その他のデバイス

Bluetooth に対応し、ヘッドフォン (8 ページの「テクニカルデータ」を参照してください。) と互換性のある携帯電話またはデバイス (ノートパソコン、PDA、Bluetooth アダプタ、MP3 プレーヤーなど)。

Bluetooth ワイヤレスヘッドフォンの概要



- ① 次 / 音量アップ
- ②  (電源オン / オフ、音楽 / 通話のコントロール)
- ③ LED インジケータ
- ④ 充電スロット
- ⑤ 前 / 音量ダウン

3 はじめに

バッテリーの充電

≡ 注釈

- 初めてヘッドフォンを使用する前に、バッテリーを2時間充電し、バッテリーの容量と寿命を最適化します。
- 損傷を避けるため、付属品 USB 充電ケーブルのみを使用してください。
- ヘッドフォンを充電する前に通話を終了してください。ヘッドフォンを充電用に接続すると、ヘッドフォンの電源がオフになります。

付属の USB 充電ケーブルをヘッドフォンの充電スロットとコンピュータの充電/USB ポートに接続します。

LED は充電中白色に点灯し、ヘッドフォンの充電が完全に終了すると消灯します。

* ヒント

- 通常、充電が終了するまでに2時間かかります。

ヘッドフォンを携帯電話とペアリングする

携帯電話でヘッドフォンの使用を開始する前に、ペアリングを行います。ペアリングに成功すると、ヘッドフォンと携帯電話の間に固有の暗号化されたリンクが確立されます。ヘッドフォンは最新の4台のデバイスをメモリに保存します。4台以上のデバイスをペアリングしようとすると、最初にペアリングされたデバイスが新しいデバイスに置き換わります。

- 1 ヘッドフォンが完全に充電され、電源がオフになっていることを確認します。
- 2 オン/オフボタンを4秒間長押しするとLEDが青と白で交互に点滅し、ヘッドフォンがBluetoothペアリングモードになります。ヘッドフォンのペアリングモードは5分間維持されます。
- 3 携帯電話の電源を入れ、Bluetooth機能が有効になっていることを確認します。
- 4 ヘッドフォンと携帯電話をペアリングします。詳しくは、携帯電話の使用説明書を参照してください。

* ヒント

- ヘッドフォンのパスワードの入力を求められたら、「0000」（ゼロ4つ）を入力します。Bluetooth 3.0以降を搭載した携帯電話の場合は、パスワードを入力する必要はありません。

4 ヘッドフォンの使用

ヘッドフォンを Bluetooth デバイスに接続する

- 1
- 携帯電話 / Bluetooth デバイスの電源を入れます。
- 2
- オン / オフ ボタンを 2 秒間長押ししてヘッドフォンの電源を入れます。
- ↳
- ヘッドフォンは最後に接続されたデバイスに自動的に再接続されます。最後に接続したデバイスが使用できない場合、ヘッドフォンは最後から 2 番目に接続したデバイスに再接続します。

 ヒント

- ヘッドフォンの電源を入れた後に携帯電話の電源を入れるか、または Bluetooth 機能を有効にすると、ヘッドフォンと携帯電話を手動で再接続する必要があります。
- ヘッドフォンが動作範囲内にある Bluetooth デバイスに 5 分以内に接続できない場合は、バッテリーを節約するために自動的に電源が切れます。

通話と音楽の管理

オン / オフ

作業	ボタン	操作
電源オン	オン / オフ、音楽 / 通話のコントロール	2 秒間長押しします。
電源オフ	オン / オフ、音楽 / 通話のコントロール	4 秒間長押しします。

音楽のコントロール

作業	ボタン	操作
音楽の再生または停止。	オン / オフ、音楽 / 通話のコントロール	一回押します。
音量の調節	+/-	一回押します。
次の曲	+	二回押します。
前の曲	-	二回押します。

通話コントロール

作業	ボタン	操作
通話の受信 / 終了。	オン / オフ、音楽 / 通話のコントロール	一回押します。
着呼拒否	オン / オフ、音楽 / 通話のコントロール	2 秒間長押しします。

音声アシスタント (Android/iOS) を起動します

作業	ボタン	操作
音声アシスタントを起動します	オン / オフ、音楽 / 通話のコントロール	二回押します。

ファクトリーリセット

作業	ボタン	操作
ファクトリーリセット	音量 + および -	4 秒間同時に長押しします。

LED インジケータの概要

ヘッドフォンのステータス	インジケータ
ヘッドフォンは携帯電話に接続されています。	青の LED が 5 秒ごとに点滅します。
ヘッドフォンは携帯電話に接続されていません。	青の LED が 10 秒ごとに点滅します。
ヘッドフォンはペアリングの準備ができています。	LED が青と白で交互に点滅します。
バッテリー残量低下。	白の LED が 60 秒ごとに 2 回点滅します。
充電中	バッテリーが完全に充電されるまで、白の LED が点灯します。

5 テクニカルデータ

- 音楽視聴時間：7 時間
通話時間：5 時間
- スタンバイ時間：60 時間
通常のフル充電時間：2 時間
- バッテリー：再充電式リチウムポリマーバッテリー（100 mAh）
- Bluetooth バージョン：5.1
- 互換性のある Bluetooth プロファイル：
- Bluetooth プロファイル：HSP, HFP, A2DP, AVRCP
- 動作範囲：10 メートル (33 フィート)
- スピーカー ドライバー：8 mm
- 送信機電力：< 10 dBm
- 周波数応答：20 – 20kHz
- インピーダンス：32 ohm
- 感度：108.5db/1mW/1000Hz
- ディストーション：<3%@1kHz THD
- 最大入力電力 5mW
- 充電用 USB-C ポート
- バッテリー残量低下警告：あり

注釈

- 仕様は予告なく変更されることがあります。

6 通知

適合宣言

これにより、MMD Hong Kong Holding Limited は、この製品が指令 2014/53/EU の必須要件及びその他の関連規定に適合していることを宣言します。適合宣言は www.p4c.philips.com からご確認くださいます。

古い製品およびバッテリーの廃棄



製品は、リサイクルおよび再利用が可能な高品質の材料およびコンポーネントを使用して設計および製造されています。



製品に表示されているこの記号は、その製品が欧州指令 2012/19/EU の対象であることを意味します。



この記号の意図として欧州指令

2013/56/EU の適用を受ける内蔵充電式電池で、一般家庭では廃棄できないものを使用しています。充電式バッテリーを専門業者に取り外してもらうために、製品を正式な回収センターまたはフィリップスのサービスセンターに持ち込むことを強くお勧めします。電気・電子製品と充電式電池の地域別回収システムについてお知らせします。地域のルールに従い、一般廃棄物と一緒に製品と充電式バッテリーを廃棄しないでください。古い製品や充電式電池を適切に廃棄することで、環境や健康への悪影響を防止します。

内蔵バッテリーの取り外し

お客様の国に電子製品の回収・リサイクルシステムがない場合、ヘッドフォンを廃棄する前にバッテリーを取り外してリサイクルすることで環境を保護することができます。

- ・ バッテリーを取り外す前に、ヘッドフォンが充電ケースから外れていることを確認します。

EMF のコンプライアンス

本製品は、電磁界への曝露に関して適用されるすべての規格および規制に準拠しています。

環境情報

不要な梱包はすべてなくしました。段ボール(箱)、発泡スチロール(緩衝液)、ポリエチレン(袋、保護フォームシート。)に分別しやすい梱包を心がけました。

製品は、専門会社によって解体された場合にリサイクルおよび再利用できる材料で構成されています。梱包材、使用済みバッテリー、古い機器の廃棄については、各地域の条例に従ってください。

コンプライアンス通知

FCC 規則、パート 15 に準拠しています。次の 2 つの条件にしたがって操作する必要があります。

1. このデバイスは有害な干渉を引き起こすことはありません。
2. このデバイスは、受信した干渉 (望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含む) をすべて受け入れる必要があります。

FCC 法規

本装置は、テストの上、FCC 規則の 15 部に準拠するクラス B デジタルデバイスの限度に適合していることが明らかにされています。これらの制限は、住宅設備における有害な干渉からの妥当な保護を提供するように設計されています。この装置は、無線周波エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があり、マニュアルに従って取り付けや使用を行わないと、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。しかしながら、特定の設置条件において、干渉が発生しないことは保証されません。この装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合は (装置の電源を入れたり切ったりすることで判別できます)、次のいずれかの方法で干渉を修正することをお勧めします。

- ・ 受信アンテナの方向または場所を変えます。
- ・ 装置と受信機の距離を離します。
- ・ 装置は、受信機が接続されているものとは異なる回路のコンセントに接続してください。
- ・ サポートについては、ディーラーまたは経験豊富な無線 /TV 技術者に相談してください。

FCC の放射線被曝に関する声明:

この装置は、管理されていない環境に対して定められた FCC の放射線被曝限度に適合しています。この送信機は、他のアンテナまたは送信機と同じ場所に設置したり、連動させたりしないでください。

注意: 法令等遵守責任者が明示的に承認していない変更・改造を行った場合、お客様の操作権限が無効になる可能性があることにご注意ください。

カナダ:

このデバイスには、カナダのイノベーション・科学経済開発省ライセンス免除 RSS に準拠するライセンス免除送信機 / 受信機が含まれます。次の 2 つの条件にしたがって操作する必要があります。(1) このデバイスは、有害な干渉を引き起こす可能性がなく、かつ (2) 望ましくない装置の動作を引き起こす可能性がある干渉を含め、すべての干渉を受け入れる必要があります。

CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)

IC の放射線被曝に関する記述:

この装置は、管理されていない環境に対して定められたカナダの放射線被曝限度に適合しています。

この送信機は、他のアンテナまたは送信機と同じ場所に設置したり、連動させたりしないでください。

7 商標

Bluetooth

Bluetooth® のワードマークおよびロゴは Bluetooth SIG, Inc. の登録商標であり、MMD Hong Kong Holding Limited はライセンス契約に基づいてかかるマークを使用しています。その他の商標および商標名は各所有者に帰属します。

Siri

Siri は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

8 よくあるご質問

Bluetooth ヘッドフォンの電源がオンになりません。

バッテリーレベルが低いです。ヘッドフォンを充電してください。

Bluetooth デバイスと Bluetooth ヘッドフォンをペアリングできません。

Bluetooth がオフになっています。

ヘッドフォンをオンにする前に、

Bluetooth デバイスの Bluetooth 機能を有効にし、Bluetooth デバイスをオンにします。

音質が悪く、音飛びノイズが聞こえます。

- Bluetooth デバイスが動作範囲外にあります。ヘッドフォンと Bluetooth デバイス間の距離を短くするか、間の障害物を取り除きます。
- ヘッドフォンを充電してください。

ペアリングモードにする方法

ヘッドフォンの電源をオフにします。

「電源オン / オフ」ボタンを 4 秒間長押しすると Bluetooth ペアリングモードになります。

ヘッドフォンのリセット方法

- ヘッドフォンの電源をオンにします。
- vol+ と vol- ボタンを同時に 4 秒以上長押しします。

さらにサポートが必要な場合は、www.philips.com/support を閲覧してください。



Philips および Philips Shield Emblem は、Koninklijke Philips N.V. の登録商標であり、ライセンスに基づいて使用されます。本製品は、MMD Hong Kong Holding Limited またはその関連会社の責任の下に製造および販売されており、MMD Hong Kong Holding Limited が本製品に関する保証を行います。

